

京田辺市議会だより 12月定例会

保育提供量の強化へ用地取得 第2回臨時会で可決



財源確保と効率的な支出を
平成28年度の決算審査

2～4面に掲載

♪こどもは風の子 元気な子♪
(みみづく保育園)

初日に、9月定例会で
決算特別委員会に付託し
閉会中に審査が終了した
9件の決算認定案につい
て委員長から報告を受け
質疑の後、討論を行いま
した。討論では、日本共
産党京田辺市議会議員団
から「一般会計」、「国
民健康保険特別会計」、
「公共下水道事業特別会
計」、「介護保険特別会
計」、「介護保険特別会

平成28年度決算
9件を認定

12月(第4回)定例会

初日に、衆議院総選挙
に係る費用を専決処分し
た「平成29年度一般会計
補正予算(第3号)」の
承認案1件を、賛成全員
で承認しました。次に、
幼保連携型認定こども園
整備用地として、同志社
山手四丁目で土地を取得
する「財産取得」が提案
され、文教福祉常任委員
会に付託しました。また、
最終日には、委員長か
ら報告を受けた後、採決
を行い、2件とも賛成全
員で原案のとおり可決し
ました。

第2回臨時会

日程	会議等	掲載面
10月3・ 19・20・ 23・30日	決 算 特 別 委 員 会	2～4 面

第2回臨時会

日程	会議等	掲載面
10月13日	本 会 議 (開 会 ・ 議 案 上 程 等)	1面
10月16日	文 教 福 祉 常 任 委 員 会	1面
10月24日	本 会 議 (採 決 ・ 閉 会)	1・12 面

12月定例会

日程	会議等	掲載面
11月30日	本 会 議 (開 会 ・ 議 案 上 程 等)	1面
12月5日 12月6日 12月7日	本 会 議 (一 般 質 問)	7～10 面
12月12日	建 設 経 済 常 任 委 員 会	
12月13日	総 常 任 委 員 会	5・6 面
12月14日	文 教 福 祉 常 任 委 員 会	
12月25日	本 会 議 (採 決 ・ 閉 会)	1・11・ 12面

人権擁護委員
諮問案1件適任

初日に市長から、人権

計、「後期高齢者医療
特別会計」、「水道事業
会計」の6件に、無党派
議員から「一般会計」と
「介護保険特別会計」の
2件に反対討論がありま
した。採決の結果、反対
討論があった6件は賛成
多数で、その他3件は賛
成全員で認定しました。

計、「後期高齢者医療
特別会計」、「水道事業
会計」の6件に、無党派
議員から「一般会計」と
「介護保険特別会計」の
2件に反対討論がありま
した。採決の結果、反対
討論があった6件は賛成
多数で、その他3件は賛
成全員で認定しました。

議案8件可決
請願2件不採択

擁護委員の推薦に関する
諮問案が提案され、平成
30年6月30日で任期満了
となる大鉢美智子(おお
はちみちこ)氏(72)は
三山木瀬川を再任す
ることに、賛成全員で適
任となりました。任期は委
嘱発令日から3年です。

初日に市長から、平成
30年4月に下水道事業を
公営企業化することに係
る条例の一部改正案など
の議案3件が提案され、
建設経済常任委員会に付
託しました。次に、保育
単価の上昇に伴う保育所
施設型給付費の増額など
を計上した補正予算案5
件が提案され、各常任委
員会で所管部分の審査を
行うこととなりました。ま
た、市民から提出された
請願2件は、文教福祉常
任委員会に付託しました。
最終日には、委員長から
審査報告を受けた議案3
件を採決した結果、日本
共産党京田辺市議会議員
団から反対討論があった

第160号

2018年(平成30年)2月1日

発行 京田辺市議会

編集 広報編集特別委員会

〒610-0393

京田辺市田辺80番地

TEL 0774-64-1380

FAX 0774-63-4782

メール gikai@city.kyotanabe.lg.jp

京田辺市議会

検索

議員提出案件
2可決・1否決

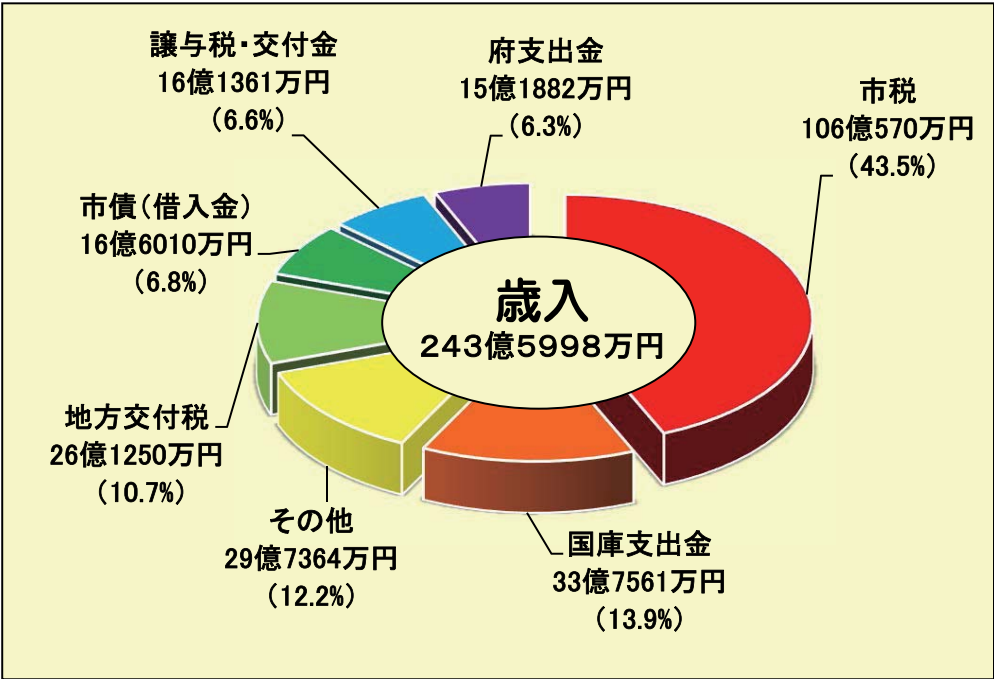
初日に議員から、遵守
事項を追加した「市議会
議員政治倫理条例の一部
改正」が提案され、賛成
全員で可決しました。
最終日に議員から提出
された意見書2件の採
決では、「普天間第2小
学校への米軍ヘリ部品落
下事故に抗議し、日米地
位協定の抜本的見直しを
求める意見書」を賛成多
数で可決し、他1件は賛
成少数で否決しました。

人事院勧告に伴う
議案3件可決

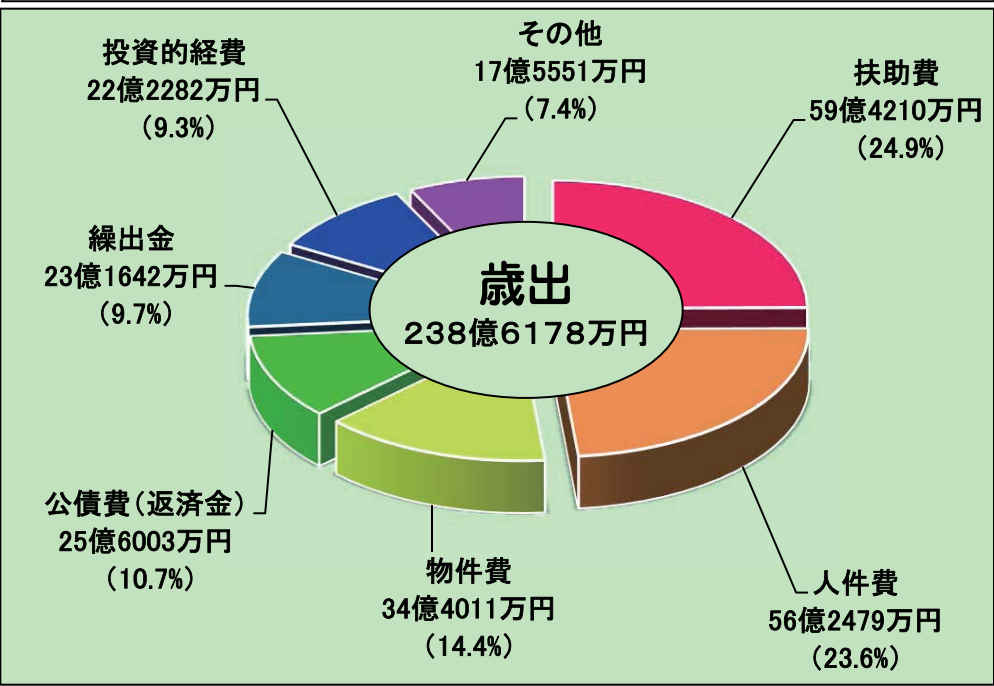
最終日に市長から、人
事院勧告に基づく条例案
2件と補正予算案が提案
されました。採決の結果
日本共産党京田辺市議会
議員団から反対討論があ
った「市議会の議員の議
員報酬、費用弁償等に関
する条例の一部改正」を
賛成多数で、他1件を賛
成全員で可決した後、こ
れに伴う「平成29年度一
般会計補正予算(第6
号)」を賛成多数で可決
しました。

平成 28 年度「市の家計簿」は

歳 入		前年比
市 税	市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの市が徴収した税	101.5%
国庫支出金	国から市に支出される資金のうち、その使途が特定されているもの	90.4%
そ の 他	過去の積立基金からの繰入金や、財産収入・使用料及び手数料など	118.0%
地方交付税	所得税・法人税・酒税などの国が徴収した税から財政力に応じて市に配分されるもの	93.5%
市 債	市が歳入の不足を補うために発行する債券で、会計年度を超えて債務を返済するもの	80.4%
譲 与 税 ・ 交 付 金	消費税・自動車重量税・自動車取得税などの国が徴収した税から市に交付されるもの	91.1%
府 支 出 金	府から市に交付されるもの	94.7%



歳 出		前年比
扶 助 費	社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、高齢者、心身障がい者等を援助するために要する経費	103.3%
人 件 費	職員給与、地方公務員共済組合等負担金、退職金、委員等報酬、議員報酬手当など	102.3%
物 件 費	賃金、旅費、役務費、委託料等消費的性質の経費	104.0%
公 債 費	地方債元利償還金及び一時借入金利子の支払いに要する経費(債務の返済金)	101.5%
繰 出 金	一般会計から各特別会計・地方公営企業会計などに対して支出される負担金など	99.7%
投資的経費	道路・橋りょう、公園、学校、公営住宅の建設等社会資本の整備に要する経費であり、普通建設事業費、災害復旧事業費など	79.4%
そ の 他	公共用施設等の維持に要する経費や、法適用企業に対する負担金、さまざまな団体等への補助金、報償費、寄附金など	98.9%



主な予算である『一般会計』の収支内訳

入ったお金

使ったお金

会計別決算収支状況

会 計 区 分			歳 入	歳 出	差 引	繰越財源を除いた 実 質 収 支
一 般 会 計			243 億 5997 万 4809 円	238 億 6177 万 6202 円	4 億 9819 万 8607 円	2 億 1812 万 0607 円
特 別 会 計	松 井 財 産 区		8500 万 3437 円	8499 万 9215 円	4222 円	4222 円
	国 民 健 康 保 険		76 億 2442 万 7915 円	75 億 0565 万 0946 円	1 億 1877 万 6969 円	1 億 1877 万 6969 円
	休 日 応 急 診 療 所		2188 万 7132 円	2135 万 8434 円	52 万 8698 円	52 万 8698 円
	公 共 下 水 道 事 業		20 億 7356 万 6263 円	20 億 6655 万 4264 円	701 万 1999 円	41 万 1999 円
	農 業 集 落 排 水 事 業		5857 万 0212 円	5854 万 7206 円	2 万 3006 円	2 万 3006 円
	介 護 保 険	保 険 事 業 勘 定	42 億 1363 万 5191 円	39 億 5843 万 3905 円	2 億 5520 万 1286 円	2 億 5520 万 1286 円
		サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1747 万 8986 円	1503 万 5837 円	244 万 3149 円	244 万 3149 円
	後 期 高 齢 者 医 療		7 億 4083 万 9299 円	7 億 4026 万 1663 円	57 万 7636 円	57 万 7636 円
計			391 億 9538 万 3244 円	383 億 1261 万 7672 円	8 億 8276 万 5572 円	5 億 9608 万 7572 円
水 道 事 業 会 計	収益的収支		15 億 7115 万 5638 円	15 億 4778 万 7004 円	2336 万 8634 円	

決算特別委員会の審査報告

決算特別委員会(喜多和彦委員長、河本隆志副委員長、岡本茂樹、櫻井立志、西畑利彦、増富理津子、松村博司の各委員で計7名)は10月3日、19日、20日、23日、30日の5日間にかけて委員会を開催し、9月定例会で付託された平成

28年度一般会計など9件の決算認定案について審査を行いました。

審査は部局別に行い、最終日には4会派による総括審査を行った後、決算認定案をすべて認定しました。主な質疑は次のとおりです。

財政状況は？

市財政

健全化判断比率が早期健全化基準以下であるが、市が厳しい財政状況としている理由は。

【財政課長】健全化判断比率は基準以下だが、経常収支比率が高いため財政状況は厳しく、引き続き行政改革等の取り組みが必要だと考える。

臨時財政対策債

市債の中で臨時財政対策債の比率が高い。市の認識は。

【財政課長】市債残高で臨時財政対策債が51%となっている。国により全額交付税措置されるが、本来は普通交付税として交付されるべきものと考えており、好ましい状況ではないと認識している。

税金の徴収率

平成27年度と比較して徴収率が上昇した理由は。

【税務課長】滞納繰越分について、大口の固定資産税が納

くなるが、府への要望状況と料金の現状は。

【上下水道部副部長】府営水には3系統あり、受水費に大きな差があった。27年には本市を含む木津系の建設負担料金が71円から66円、使用料金が34円から20円となり、ある程度均一化を図られたが、まだ少し差があるため引き続き均一料金への要望をしている。

下水道事業

下水道事業の地方公営企業会計適用への進捗状況は。

【下水道課長】27年度から29年度までの3年間をかけて移行事務を進めており、30年4

月から適用する予定。経営や資産の正確な把握ができる財務諸表を作成し、経営状況を明らかにした中で、今後の経営改善に取り組んでいきたい。

安全・安心のまちづくりは？

防犯灯LED化事業

平成27年度に防犯灯をLED化したが、どのような効果が出ているのか。

【安心まちづくり室担当課長】消費電力では約70%、電気代を55・8%削減することができた。維持管理等の費用については今後検証していく。

災害時要配慮者避難支援計画

計画策定の具体化や策定されて名簿の更新などが行われている区・自治会がある

一方、まだ進んでいない所もある。未策定地区への対応は。

土採取事業規制

土砂採取後の埋め立て等に対するチェック体制は。

【環境課長】関係条例の手続きをよりよく指導し、特に埋立事業の土壌検査は1500㎡ごとに行っている。環境パトロールも実施し、継続的に監視している。ダンプの過積載は、目視ではあるがほぼないと認識しており、確認で

災害情報を分析し被害の軽減へ



消防指揮隊車の導入でどのような効果が出ているのか。

【消防課長】指揮隊車を運用している隊員が、消防指揮活動として災害情報を分析することで、有効な放水活動や救出活動を行え、被害の軽減を図っている。

子育てひろばの利用者増加中

子育てひろば「てふてふ」の移転後の利用状況は。

【子育て支援課長】移転前の新規利用者数は、毎月10名程度だったが、平成29年3月1日の移転後、7カ月で197名、月平均で約28名が新たに利用されており、一定の評価をいただいていると考えている。



されば田辺警察署に相談する対応を考えている。道路の損傷に対する補修については、明らかに事業によるものであれば、復旧を求める指導を行っている。

粗大ごみ処理手数料

許可業者による粗大ごみの持ち込み状況は。

【清掃衛生課長】許可業者等が家庭の粗大ごみを回収して

持ち込む場合は、粗大ごみ処理券を購入して搬入しているの、事業者であっても家庭系ごみとしている。また、事業系の粗大ごみは持ち込みがでない。

教育環境・スポーツ支援 こどもへの対応は？

情報教育充実事業

ICT機器を利用した情報教育の効果と課題は。

【こども・学校サポート室総指導主事】児童・生徒の興味・関心を引き、授業の導入をスムーズに行える。電子黒板の導入は、中学校では完了したが、小学校は6年生の教室のみとなっているので、他の学年への導入が必要であるとともに、年配の教師がICT機器の使用に不慣れであることが課題で

児童館運営事業

児童館利用者の傾向は。

【子育て支援課長】施設によってばらつきがあるが、利用者数は全体的に増加している。しかし、大住児童館では小学生の利用者が多少減っており、学校や塾などで忙しいのではと考えている。一度来た児童はリピーターとなるので、最初に楽しいと感じてもらえる

小学生ハンドボール育成会

助成の内容は。

【教育部副部長】市立9小学校において、毎週土曜日にハンドボールチームの指導を行っている外部講師の謝金を助成している。

子ども・子育て会議

会議の開催状況や協議内容は。

【輝くこども未来室担当課長】平成27年度の成果報告や29

年度の予算編成に向けた子育て支援のアイデアについて、会議を2回開催した。

観光・地元産業の活性化は？

■ツアー・オブ・ジャパン

■自転車愛好家の来訪を増やす施策は。

〔企画政策部副部長〕

開催期間は、主要駅周辺のフラッグの掲出数を増やす他、地元住民や商店等の意見を聞きながらソフト的な取り組みも行うなど、今後も大会PRにより来訪者増加を図り、地域振興につなげたい。開催期間以外についても、既に行っている各種イベント、コースの案内看板やサイクルステーションを徐々に増やしていきたい。

産業創出事業

■産学連携コーディネーターの活動実績は。

〔産業振興課長〕

Dieggのコーディネーターとして同志社大学に委託し、市の財源で配置している。平成28年度には市内企業131社、市外企業35社を訪問し、企業関係者との人間関係の強化を行い、補助金制度、工場用地、展示会等についての情報収集・提供などを行っている。

農業特産品振興事業

■茄子の出荷量は増えているが、単価が28年度より下がっている。茄子選果場の稼働やブランド化により上がると考えていたが、市の分析は、28年度に選果場が稼働し、多様な規格の出荷ができたことになり、出荷量が

が伸びている。年度により出来高や質の差があること、単価の安い漬け物用の出荷も増えているため、全体での単価に影響が出ている。

公園の地元管理 高齢地区への対応は？

■都市公園維持管理事業

■維持管理を区・自治会に委託している都市公園で、高齢化により管理が難しい区等に対して、どのような対策をしているか。

〔緑のまちづくり室長〕

都市公園のうち、その公園の属する区等に日常の管理をお願いしている街区公園においては、管理が難しいところには、シルバー人材センターを利用するなど、その方法を相談している。

観光客だけではなく市民も利用

■産業振興課長

市の情報発信拠点の一環として観光案内を行っている。観光客だけではなく、市民もお土産用に市の特産品を購入するため利用し、PRにつながっている。



決算認定にあたって 総括審査



会派からの意見

一新会

コンパクトシティ 組織設立に尽力

経常収支比率が高い。まちづくりプランの推進に向け、政策・事業に取組み、事務事業評価、目標達成度98%達成。
JR京田辺駅の北側に本市の中心拠点、コンパクトシティ複合施設建設整備を推進し、文化および行政サービス機能、

さらに商業・医療・住居を兼ね備えた施設を予定。地権者・土地所有者の理解の上、早期の準備組織立ち上げに期待。

大住工業専用地域の拡大事業では、土地区画整理事業に関する基本協定を締結。早期の事業化に期待。

ゴミ処理広域施設の進捗は、平成35年度稼働を目指し、今後の環境影響評価の手続きの他、構成市である枚方市と京田辺市の両市一丸となった推進が必要。

日本共産党 京田辺市議会議員団

国の施策で 本市財政が悪化

本市の財政収入では消費税交付金や株式等の譲渡所得割交付金が大幅に減少。地域経済が低下し、市民生活が厳しくなっているのでは。中でも国の施策による「ふるさと納税」は、4500万円近く

の赤字となっている。北陸新幹線駅設置による乗客数や費用対効果等の試算もないまま誘致を進めた。市民に道理ある説明を。市民は大型開発より地域が潤う歩道の整備やバス交通の整備を求めている。

平成29年度は待機児童が発生した。非正規職員の比率が高く待遇改善で待機児童解消を。中学校昼食のデリバリー弁当は市民ニーズではない。検討委員会

で給食の方向を明確に。

公明党

まちづくりに向け 財源の確保を

経常収支比率が97.2%と悪化。義務的経費が増加して財政の硬直化が進んでいる。平成29年は、北陸新幹線の松井山手新駅設置が決定し、新名神高速道路の八幡・京田辺・城陽間も開通した。この

ような大きな事業には相当額の財政出動、長期的な財政運営を迫られている。企業誘致、財源確保に努め、財政調整基金への積み増しが必要。立地適正化計画を策定し、コンパクトシティ整備に向けたまちづくりを進めよ。29年はTOJ京都ステージの2年目を成功裏に終えた。TOJを通して、自転車を活用したまちづくりを図るべき。環境施策、健康づくり、そして観光客を招き入れる観光振興を進めるべき。

みらい京田辺

下水道事業会計 適正化を求める

ツアー・オブ・ジャパンの開催、公立幼稚園預かり保育の実施、ごみ処理広域化推進に向けた一部事務組合の設立、またホンディングプロジェクトやツイッター・フェイスブックの運営等でゼロ予算事業にも取組まれたこと

を評価する。単年度収支が赤字となり経常収支比率が増加している中、厳しい状況と言われているが、財政健全化比率、財政力指数や実質収支額を検証すると、比較的安定した運営だと分析できる。今後は、既存事業の見直しも含め事業の選択を行うべき。下水道事業については、一般会計からの繰入金補填が基準の倍以上となっているので、財政状況の適正化を求める。

常任委員会の審査報告

市議会は、12月12日に建設経済常任委員会、13日に総務常任委員会、そして14日に文教福祉常任委員会を開会し、定例会初日に付託された市長提出の議案3件と市民等から提出された請願2件について審査を行いました。

また、補正予算案5件について、それぞれ所管部分の審査を行いました。
主な質疑は次のとおりです。
なお、今定例会の最終日に所管事務調査の結果報告が2件ありましたので、6面に掲載しています。

議案審査

ピックアップ①

下水道事業を公営企業化へ



水道事務所

▼水道事業の設置等に関する条例の一部改正

【賛成多数・可決】

下水道事業は、地方公営企業法を適用するため改正するもの。

■ 具体的な変更点は、

（経営管理室担当課長） 水道

事業管理者を公営企業管理者に名称変更し、市長部局に属していた下水道事業を水道事業と同じ公営企業の事業として、

て、複式簿記による企業会計により、その財政状況を明確にすることができるとのこと。

■ 本条例の第2条に「公共の福祉を増進するように運営されなければならない」とあるが、これを踏まえた事業の役割についての認識は、

（下水道課長） 公衆衛生の向上と、公共用水域の水質保全と認識している。

■ 公営企業会計の適用で、

るのではない。
（建設部副部長） 抜け道利用に対する安全対策は、状況を見ながら必要な対策を講じていきたい。

市民にわかりやすい財政状況を示せるのか。特別会計から変更する必要があるのか。

（水道事業管理者職務代理者） 末永く公共下水道サービスを提供できる経済性を確保するためには、一般会計から8億もの繰り入れをしている状況の改善が必要。公営企業会計で1年間運営し、その財政状況を明確にした上で、審議会等によりみなさんの意見を聞く中で、その後の運営について検討していきたい。

■ 下水道事業の公営企業化は、平成27年の総務省からの通達によるものだと考えるが、厚労省の通達ではないことから、あくまで財政面的な発想ではないのか。

（副市長） 下水道は水道と同じく生活に必要なもの。その事業を維持することは、全国各地で危機感が持たれている。採算性の向上を精査する必要がある。適正な行政負担を検討するために、複式簿記による企業会計により財政状況を明確にしよつとして、いるのが本市の現状である。

補正予算 審査

認知症カフェ市内3カ所で

■ 認知症カフェ設置委託料

■ 認知症カフェ設置委託料

（高齡介護課長） 同志社山手の「やすらぎの杜」、興戸の「洛和グループホーム京田辺」、大住の「リエゾン健康村」の3カ所に設置予定。

田辺木津川運動公園の使用開始は

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

■ 災害復旧工事

その他の議案

道路線の認定

【賛成全員・可決】

大住地内の住宅開発に伴う新設道路を認定するもの。

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

■ 山手幹線渋滞時の抜け道として利用する車両が増える

河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

■ 河原保育所の給食一部を田辺東小で

での調理ができないとする100食分（4・5歳児）を田辺東小学校で調理して配送することのことが、栄養面や食材の大きさなどに問題はないのか。また、今後も継続して委託する予定なのか。

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定



保育所での給食の様子（みみづく保育園）

保育園の上昇に伴う民間施設への給付

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

■ 保育所施設給付費

請願第3号

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

■ 公立夜間中学設立に向けての請願書（賛成少数・不採択）

請願審査



理由と、今後のごみ量予測は、（清掃衛生課長） 分別などによる可燃ごみの減少で、光熱水費や、焼却灰の処理、運搬委託料が削減できた。今後もごみの量は減少すると考える。

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

河原保育所の給食一部を田辺東小で

定員は230名だが、現在でも260食を調理し、限界に達している。設備の増設は現実的に困難なため、委託するもの。メニューは管理栄養士がたてており、食材の対応も問題ない。1年後も継続するかは、入所希望の状況等を見て考える。安全安心な給食提供にベストな選択だと考える。

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

（子育て支援課長） 府や関係機関にも確認し、問題ないと判断した。河原保育所の想定

参考人・紹介議員に対する質疑

■ 義務教育未修了者は、

（参考人） 国勢調査は筆記による自主申告のため、読み書きができないと提出されない。また、周りを気にして意思表示しない方も多い。調査結果は最小限の数字である。

（紹介議員） 本市内で行われている日本語教室にも、コミュニケーションがとれずに就労などで困っている中国残留孤児や在日韓国人、外国籍の方が市内外から通われている。

■ 夜間中学校設置調査事業とは、

（参考人） 文科省が予算を計上しており、ニーズ把握調査と、設置を目的とした調査の2種類に分けて、その費用が補助される。私が勤務する夜間中学にも、全国から視察に来られるが、おそろしくその補助を利用されていると考える。

■ 京都府や、府内で唯一夜間中学を設置している京都市への働きかけは、

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

（参考人） 府が主体となって設置に向けた協議会を設立されるのが望ましいと考えており、お願いに行っている。小中学校は、市町村が設置するという認識があるため、市

町村から声があがらないと困難との見解。今後、府議会へも請願の提出を考えている。

■ 希望する啓発内容は、また、通う場所がない現状での啓発に対する認識は。

【紹介議員】 本市でも12月1日からポスター掲示など始められた。夜間中学の役割や、学び直しへの周知が必要。全国では、関係する映画の上映や、イベントでの啓発などが実施されている。

【参考人】 定時制高校と勘違いされる方も多い。ホームページへの掲載、広報車やラジオでの呼びかけ、住民課にリーフレットを配置するなど効果がある。周りの方が気づいて情報提供されたり、親御さんが問い合わせにくることもある。まずは、認知度を高めることが重要と考える。

市担当部局 に対する質疑

■ 教育機会確保法により、行政の責務が明記されたことを踏まえ、本市の対応は。

【学校教育課長】 本市単独での設置は困難なため、夜間中学に関して以前から京都府に依頼しており、教育長協議会等でも話をしている。12月1日からは、市役所や住民センターなど6カ所にポスターを掲示し、リーフレットを設置した。これにより、問い合わせなどによるニーズ把握に努め、今後の協議に生かしたい。

■ 京都府の反応は。

【学校教育課長】 協議会設置の動きはまだない。近隣の設置事例など状況把握をされている状態。京都府を通じて京

都市の話では、洛友中学校での受け入れを個々の自治体が希望された場合に対応しきれないと考えている。本市としては、府が取りまとめをされることを望ましいと考える。

■ 問い合わせ待ちではなく、積極的なニーズ調査は。

【教育部副部長】 フライバシに関わる繊細な部分を聞き取る必要があるため、府を通じて各市町村の取りまとめをするように望ましいと考える。

【教育指導監】 夜間中学を設置している近隣の多くは、もともと民設で運営されており、ニーズがはっきりしていた。また、未修了者全員が入学を希望されるわけではなく、外国人の場合、全教科を学ぶ夜間中学が良いのか、日本語教室が良いのかという選択もある。そのため、府が主体となって協議を進めることが必要。

■ 市民からの要望はあるのか。また、ポスターを掲示して問い合わせがあったのか。

【学校教育課長】 市民からの要望はない。ポスター掲示後の問い合わせもまだない。

■ 洛友中学校の入学希望者は増加傾向にあると聞いた。施設面で、京都市外からの受け入れは可能かと考えるか。

【教育指導監】 施設面では可能でも、教員配置や備品の準備などもあり簡単ではないと考える。他市町村も希望すれば、京都市も対応が困難では

質疑を終えて 委員間討議

夜間中学は全国的に進んでいない。しっかり調査するよう進めるために採択するべき。

本市ではすでに動きがある。まずはニーズを把握し、府全体が連携するべきでは。請願は、議会運営委員会で説明され、会派等で事前協議し、常任委員会で審査を行うが、本件は一部手順がかけっており、採択は困難だと考える。

京都市によると、洛友中学入学希望が増加している。本市でもニーズ把握に向けた動きがある中で、議会として採択することばどうかと考える。

請願の内容を否定はしないが、採択することが夜間中学入学希望者にとって、良い結果を生むかは疑問。府が中心になって進めるべきでは。法整備以前から、本市では動きがあり、後ろ向きではない。ニーズを精査し、府に要望されることが最良では。

請願第4号

■京田辺市の子どもの健康と安全を守り、ゆきとよい教育を求める請願

【賛成少数：不採択】

請願項目

- ①教育支援員の増、図書館司書の全校配置を
- ②田辺中・大住中に武道場（第二体育館）を
- ③学校の施設・設備を計画的に改修、充実を
- ④学童保育の環境充実、保育時間の延長などを
- ⑤産地の選定や放射線量の事前検査など、給食食材の安全確保を

参考人・紹介議員 に対する質疑

■ 教育支援員を増員することで教員の負担が軽減され、子どもの対応が手厚くなるか。

【参考人】 特別な支援が必要な子どもがパニックをおこせば、それに対応するため授業が止まることがある。国の基準ではなく、市単独で増員を

■ 請願者から提出された資料でも、3校に1名の現状で大きな成果があると書いているが、図書館司書を1校に1名配置するメリットは。

【参考人】 図書室を利用する子どもが増え、環境も良くなったので成果はあった。八幡市では1校に1名配置がこれ毎日同じ職場にいることで、子どものことをよく把握し、担任への情報伝達もされている。また、教員からも学校の一員という意識が生まれる。

■ 近隣で給食食材の事前検査をしている自治体は。

【紹介議員】 長岡京市や京都市、大津市など。

市担当部局 に対する質疑

■ 市単独で教育支援員の増員はできないのか。

【教育指導監】 教育支援員は特別な支援が必要な児童・生徒が入学される場合に、各校長からの要望とおり市が配置をしており、不足はないと考える。

■ 図書館司書4名で12校を巡回するようにした成果は。

【子ども・子育て支援課指導主事】 環境整備や授業の資料選択などに大きな成果があり、現

状でおおむね賄えていると報告を受けている。

■ 給食食材の調達にあたっての考え方と、食材検査による放射能の検出事例は。

【学校環境整備課長】 基本的に市場に出ている食材は、検査が行われており、出荷制限されている食材は仕入れない。事前検査をしている自治体の検査よりも、本市の方が精度の高い検査を行っているが、これまで検出事例はない。

■ 市もできる対応はしている。今後も前向きに対応するのであれば、問題はないと考えるので、議会として採択する必要はないのでは。

市全体で限られた財源を有効に使うには、優先順位が必要と考える。他の課題がある中で、早急に改善が必要な項目とは思えない。

質疑を終えて 委員間討議

八幡市よりも施策が遅れて

用語の 解説

地方公営企業

（5面1段目）
地方公共団体が住民の福祉の増進を目的として設置する企業。上下水道、ガス、病院、交通等、生活に欠かせないサービスが対象事業となる。公営企業は提供するサービスの対価である料金収入により運営され、営業成績を明らかにするため特別会計を設置することとされている。

オストメイト

（9面右3段目）
病気や事故で腸や尿管が損なわれたことにより、便や尿を排泄するためのストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設した人のこと。

地域型保育事業

（8面左3段目）
平成27年度に開始された「子ども・子育て支援新制



文教福祉常任委員会の所管事務調査報告

※提出された報告書はホームページから閲覧、ダウンロードできます

待機児童問題 総括（抜粋）

4月に発生した140名という待機児童数は、その後の施策により確かに減少したが、今なお入所できない児童がいることも事実。短期的な対策として、認可外保育や一時保育利用者への弾力的対応や、臨時職員の処遇改善も必要と考える。



管外視察研修（東京都町田市）

地域包括支援センター 総括（抜粋）

市民の認知度がまだ低いので工夫したPRと関係機関との連携強化に加え、高齢化率の高い北部地域の人口推移には注視が必要。今後さらに地域包括支援センターの役割が重要となるため、拠点の拡充と体制の強化が求められる。



管内視察（あんあん常磐苑）



市道 東興戸線



松村 博司 議員
(一新会)

入学準備金の早期支給を 答 入学前に支給する

■ 中学校の昼食問題は保護者や市民の関心が高く、実施形態によっては財源負担を伴う。検討委員会の審議と合わせ市長の基本的な考えは、**市長** 議論されている方式には、メリット・デメリットがあり実現に極めて困難な課題もあるが、より良い中学校昼食の実現に向け、早い時期に市長として決断したい。

■ 就学援助制度の改善、入学準備金の早期支給に向けた事務改善ができたのか。

教育長 平成30年度から入学前支給できる見込みがついた。必要な案内や手続きを約2カ月前倒しし、事務体制の効率化を図り対応していく。

■ 市道東興戸線の拡幅による幹線道路としてのバス路線の変更と、公民館前バス停の設置に向けた整備は。**建設部長** 新旧の国道307号を連絡する地域の骨格となる道路であり、拡幅整備を進め、30年夏頃に開通予定。バス路線を変更するには、地域住民が主体的にバスを利用する機運の高まりが重要。

■ 北陸新幹線南部ルートが確定し、府内に2つ目の高速鉄道新駅舎が本市に設置となる。京都第二の拠点となる新駅を未来のまちづくりに生かすには、駅名を「新京都」駅とすることを提案する。

市長 極めて重要な発展要素である。最大限まちづくりに生かし、全国、また世界から企業立地の促進、経済効果が波及するよう取組む。新駅の名称については、関係機関と調整を行う。



議員14名が 一般質問

※一般質問とは議員個人が行財政状況や今後の方針などを市に問うものです。

質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

録画配信でチェック！

市議会ホームページから、録画をご覧ください。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索



国保医療課の窓口
(市役所庁舎2階)

介護保険料の引き下げを 答 次期計画に反映していく



横山 栄二 議員
(共産党)

■ 介護保険料は、3年ごとの事業期に決定される。本市では、スタートした平成12年は特例措置により、1号被保険者の基準で年1万6200円だったものが、27年には6万4730円と約4倍になった。介護保険料の滞納者は364人に及んでいる。介護保険特別会計の実質収支では、この間3年連続で1億円以上の赤字。28年の赤字は2億5520万円になり、介護給付費準備基金も1億4200万円になっている。一般会計からの繰り入れや基金の取り崩しをして、今こそ高い介護保険料の引き下げをすべき。

健康福祉部長 介護保険制度における一般会計からの基金の取り崩しは、制度に基づき適正に行っている。基金の状況は次期計画に反映する。

■ 自治体職員の働き方改革について、「残業週15時間45時間、年360時間」と大臣告示が出されている。これを守るべきと考えるが、**総務部長** 時間外勤務の削減については、健康管理からも非常に重要。本市職員において、29年度の目標は国の示す基準と同様に「月45時間未満、年360時間未満」と定めて取り組んでいる。

■ 30年度に待機児童を出さない対策は、また、保育士の確保についての考えは。**健康福祉部長** 30年度の入所見込みを推計して、施設を確保する予定である。

総務部長 正職員と臨時職員などのバランスを考え、確保を進める。



掲示された夜間中学の啓発ポスター
(中央公民館)



次田 典子 議員
(無会派)

夜間中学設置への動きを 答 ポスター掲示し相談に対応

■ 平成28年12月に教育機会確保法ができ、文科省は夜間中学校の設置・充実に向け動きを加速している。新設に向けて6都道府県と74町村が検討準備している。この段階でも具体的に取組まないのは法令違反ではないのか。取組まないならその理由を文科省に示すべきだ。また、健康福祉部とも協力して市内の不登校生や外国人の人数などを調査し、市としてニーズを調査すべきだ。

教育部副部長 府に対して引き続き依頼する。市としては、文科省のポスター掲示とともに相談があれば聞き取りなどに対応する。

■ 夜間中学のニーズといっても手を挙げただけが対象ではない。市教委がアピールし、健康福祉部と連携して取組むべきという認識はあるのか。

教育長 ニーズ把握の難しさを踏まえつつ、府教委と協議しながら歩んでいきたい。

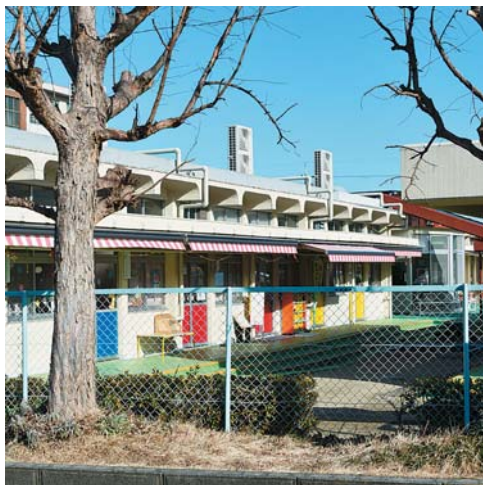
■ 甘南備園焼却炉の建て替えと広域化に関し、市は枚方市と対等というが合同議会の議員数も7対5と同数ではない。また、道路整備や土地買収を含めた費用総額をきちんと示すべきだ。均等割りの根拠もきちんと説明すべきだ。

経済環境部長 経費の負担割合など、市議会に諮って決定している。事業総額も用地買収費もすでに示した通りだ。

■ 京阪バスの減便で多くの市民が困っている。改善を。**建設部長** 採算性から一定やむを得ないと考える。

議会日誌

11月		12月		1月	
29日	24日	22日	19日	18日	17日
26日	25日	19日	14日	13日	12日
5日	30日	28日	20日	15日	13日
9日	8日	7日	6日	1日	
広報編集特別委員会		京都府市議会議員協議会		京都府市議会議員協議会	
千早京田市議会議員協議会		日本共産党京田辺市議会議員団会派研修(10日)		北海道小樽市議会視察来庁	
議会運営委員会(22日、28日)		幹事会		全国市議会議員研究フォーラム(16日)	
建設経済常任委員会協議会		総務常任委員会協議会		第4回定例会(17日)	
第4回定例会(17日)		建設経済常任委員会・協議会		文教科常任委員会	
議会運営委員会(21日)		第4回定例会(18日)		建設経済常任委員会管内視察	
建設経済常任委員会管内視察		建設経済常任委員会管内視察		岐阜県土岐市議会視察来庁	
公明党会派研修(25日)		議員研修会		(以上主なもの)	



河原保育所分園



河本 隆志 議員
(みらい京田辺)

地域型保育積極的に導入を 答 中長期的な中での検討課題

図 0・1・2歳児の待機児童が増えている状況で、どのような施策を講じるのか。

(健康福祉部長 平成31年4月開園に向け、民間の保育園及び幼保連携型認定こども園の整備を進めるとともに、既存施設の活用を図る。並行して、任期付職員の採用や臨時の任用職員のさらなる処遇改善により保育士の確保に努め、保育ニーズ増加に対応したい。

図 「地域型保育」いわゆる小規模保育、家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育の4種類の中で、本市で進められる事業については積極的に導入すべきと考えが。

(健康福祉部長 就学前の幼児教育・保育を一体的に提供できるように進めていくことが大切と考えており、地域型

聞いており、早期の着工を府へ要望したい。

図 同志社大学京田辺キャンパスは、開校以来30年を経過する。この間、近鉄興戸駅から府道八幡木津線までの間は、大きな整備が実施されていない。29年度には同地区で排水整備の調査設計を実施されるが、大学の最寄り駅周辺にふさわしい整備が必要だと考える。市の見解は。

(建設部長 この地域の整備については、防賀川の切り下げ用地を利用して整備する計画だが、近鉄横断部の水路断面がネックになり、雨水流量の増加による道路等浸水が発生するため、排水路の調査設計に着手した。周辺整備については、排水路事業や堤防撤去の進捗を見ながら進めたい。



J R片町線の単線区間
(J R同志社前駅)



小林 喜代司 議員
(みらい京田辺)

片町線複線化の取り組みを 答 新幹線を追い風に取り組む

図 北陸新幹線の松井山手付近経由ルート決定に伴い、J R片町線の複線化等の整備を先行して取り組む必要があると考えるが、市の見解は。

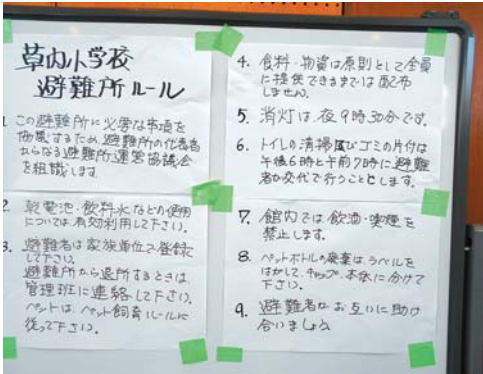
(市長 J R片町線については、複線化促進期成同盟会を結成し、沿線の各自治体首長とJ Rへ強く要望している。北陸新幹線の整備を追い風として、実現に向けて一層精力的に要望活動を続けたい。

図 天津神川の改修計画について、今後の見通しは。

(建設部長 府で、平成28年度に府道八幡木津線水路橋の下流部橋台で耐震補強工事が完了され、29年度は上流部橋台の工事に着手されると聞いている。この水路橋耐震補強工事が完了後は、水路断面を拡張する改良工事に着手すると

図 同志社大学京田辺キャンパスは、開校以来30年を経過する。この間、近鉄興戸駅から府道八幡木津線までの間は、大きな整備が実施されていない。29年度には同地区で排水整備の調査設計を実施されるが、大学の最寄り駅周辺にふさわしい整備が必要だと考える。市の見解は。

(建設部長 この地域の整備については、防賀川の切り下げ用地を利用して整備する計画だが、近鉄横断部の水路断面がネックになり、雨水流量の増加による道路等浸水が発生するため、排水路の調査設計に着手した。周辺整備については、排水路事業や堤防撤去の進捗を見ながら進めたい。



平成29年の訓練で作成された
避難所運営のルール(草内小学校)



青木 綱次郎 議員
(共産党)

避難所運営訓練の成果は 答 防災意識の向上につながる

図 避難所運営訓練の意義や成果、課題と推進方向は。

(危機管理監 毎年の訓練が終わるとすぐに次年度の場所を検討し、地域の区・自治会の協力を得る。4月以降早い段階で一度説明し、訓練までに3、4回説明会を開く。訓練後は結果検討会を開き、改善点や地区の取り決めなどを反映させた避難所運営個別マニュアル作成を進めている。参加を通じて避難所運営のノウハウを習得され、市民の防災意識向上につながっている。障がい者にも参加してもらい要配慮者の立場にたった対応を検討することができた。平成30年度は田辺中学校と田辺小学校で予定している。今後14の指定避難所すべてで早い時期に訓練を行いたい。

図 福井県の大飯原発事故に際して本市も避難住民の受入れが求められ、市はその基本計画を2年前に策定した。国でも、府との広域避難訓練や、大飯原発再稼働に向けた住民避難計画策定など行った。それらを踏まえて、本市の計画見直しなどを行っているのか。

(危機管理監 本市の計画は、府の広域避難要領を受けたもの。見直しは府の動向を見ながら対応していく。

図 市北部の防賀川および吉原川の改修計画の見直しは。

(建設部長 昨年、府が防賀川と吉原川の合流部より下流50mの区間を工事し、現在そこから合流部までの用地買収にかかっている。その工事が終われば吉原川の改修を市が実施する。



平成29年度の入学式
(培良中学校)



増富 理津子 議員
(共産党)

入学準備金は入学前支給を 答 入学式までに支給する

図 小・中学校の就学援助のうち入学準備金は入学前支給を。

(教育部副部長 平成30年度から申請書類の配布、案内時期を約2カ月前倒しして、入学式までに支給する。

図 自校直営方式による中学校給食の実施を。

(教育部副部長 中学校昼食等検討委員会で、さまざまな方式について具体的に議論されている。報告を受けて判断していく。

図 「こどもが輝く京田辺の実現に向けた基本方針」の内容である5歳児カリキュラム策定、施設整備、地域子育て支援センターの増設、保育所・幼稚園給食の計画は。また、保育士の人材確保と育成について市の考えを問う。

(教育部副部長 幼稚園や保育所と小学校が「つながり」を意識した統一カリキュラムの作成を進めている。

(こども政策監 小学校区を基本に市立幼稚園と保育所を幼保連携型認定こども園へ再編・集約し、その中で子育て支援機能を併せて検討。市立認定こども園では、給食を提供。幼稚園の給食は検討。

(総務部長 正職員や臨時・パート職員でバランスの取れた体制をつくる。

図 田辺東幼稚園の預かり保育利用者のため、送迎用駐車場の確保が必要では。

(教育部副部長 幼稚園は、原則保護者による徒歩での送迎。事前連絡により、併設する田辺東小学校東側の駐車場を案内して対応している。



市のホームページに掲載中の保育士募集広告



河田 美穂 議員
(公明党)

保育士の確保策は
答 応募に向け頑張っていく



小型家電回収ボックス
(市役所庁舎2階)



櫻井 立志 議員
(公明党)

ストーマ装具の備蓄保管を
答 企業との提供の協定を検討

国 地震による電気火災の発生を防ぐため、感震ブレーカー設置費の助成としては、(消防長) 感震ブレーカーにはさまざまなタイプがあり、機器によっては、誤作動の恐れなどの課題もあることから、国や業界の動向を見据え、今後、広報のあり方、助成制度について研究していきたい。

国 災害時、オストメイトのために、ストーマ装具を避難所の備蓄品として保管してはどうか。また、本市のオストメイトは何人いるのか。

(健康福祉部長) 障害者手帳を持っているオストメイトは92人。ストーマ装具は、個人ごとに種別やサイズに違いがあり、備蓄することは難しい。

国 国は、事業者団体等の物資供給協定の締結を勧めて

国 乳がん検診の受診率向上、早期発見・治療につなげるため「乳がん自己検用グローブ」を配布すべき。

(健康福祉部長) 健康教室やイベントにおける啓発グッズとして活用することも考え、他市の事例を参考にしていく。

国 待機児童をなくすための保育士確保策は。

(市長) いろいろな角度からの保育士確保が大切。応募に向けて頑張っていく。

国 待機児童になったために、ファミリーサポート、一時的保育事業、認可外保育施設などを利用される方に助成をすべき。

(市長) 今も検討しているが、実態をもつ一度確認する中で、今後は、具体的な考えでの検討もするよう指示したい。

いるが、本市はどうか。

(危機管理監) 災害時における福祉用具等の提供協力に関する協定の中に、ストーマ装具も入れるよう検討したい。

国 災害時に備え、個人の装具を市役所で預かる事業を実施している自治体もあるが、本市でも導入してはどうか。

(健康福祉部長) 実施自治体に保管方法など聞いてみたい。

国 本市では、平成26年から、使用済み小型家電回収事業を実施している。これまでの回収状況は。また、リサイクルした小型家電で東京オリンピックのメダルを製作するプロジェクトに参加しては。

(市長) 3年間で約13トン进行回収。メダル製作事業には、本市も参加している。さらに広報など周知徹底に努める。



岡本 亮一 議員
(共産党)

三山木小の体育館の整備を
答 支障がでないよう対応



三山木小学校



上田 毅 議員
(一新会)

本市のいじめ問題の動向は
答 認知件数は896件



田辺中学校

国 全国で学校におけるいじめ問題が起きている。年々陰険極まりなく、特に携帯においてツイッターやライン等で周りに広め、精神的に追い込むいじめが多発している。本市の動向および対策は。

(教育部副部長) アンケートによる認知件数は小学校で835件、中学校で61件。前年より約90件減少している。

(教育部副部長) 一時的に登校を渋ったり、欠席することはあったが、学校での指導の結果、不登校につながるケースの報告はない。

国 経常収支比率97・2%という厳しい状況を改善するために、企業誘致が必要では。また、財政豊かな市政運営および市内企業の雇用率を上げるための対策は。

(建設部長) 「土砂崩れ注意」の看板を設置し、注意喚起を行っている。今後も引き続き現地の状況を注視し、通行者への周知による安全対策を講じたいと考える。

国 三山木小学校の児童数増加により運動場や体育館が手狭となり、体育の授業や、イベント(運動会・文化の集い・入学式・卒業式等の式典)、部活動等に支障をきたしている。学校設置基準に基づき、必要な運動場の面積を確保するためにも隣接地に体育館の建て替えを検討すべき。

(教育部副部長) 学校において年間指導計画の工夫をいただくなど、安全面にも配慮する中で教育活動に支障がでないよう対応している。

国 三山木留守家庭児童会では専用施設の定員を超え、学校施設で受け入れている。新たな専用施設の設置を。

(教育部副部長) 新たな専用施設の設置は考えていない。

国 交通安全対策について。

(建設部長) 30年1月には修繕を完成したい。

(市長) これから私を含め、職員一同しっかり財政基盤をつくらなければならない。いろいろな提案いただいたことも十分参考にして、いろいろな形で住みよいまちをつくらせていきたいと考えている。

国 去年も同じ質問をしたが、打田区内の市道付近で土砂崩れが起きかけている。隣接する市道は通学路になっており、児童の通学中に土砂崩れが発生した場合の安全義務はどう考えているのか。

(建設部長) 「土砂崩れ注意」の看板を設置し、注意喚起を行っている。今後も引き続き現地の状況を注視し、通行者への周知による安全対策を講じたいと考える。

10月の台風で冠水した農地
(山本地区)南部 登志子 議員
(無会派)

山本・河原地区で冠水 答 強制排水 落ち葉除去対応

■ 10月の台風大雨被害。
ア 山本地区・河原地区の一部で冠水した。原因と対策は、
①普賢寺地域の指定避難所は普賢寺小学校だが、中山間地域の方が大雨の中を避難するのは危険。見直しが必要では。
(建設部長) ②山本地区は樋門の閉鎖による内水水位の上昇が原因。移動ポンプ車の配備で強制排水を実施。樋門へのポンプ設置は引き続き国に要望する。河原地区は水路や道路側溝溝まの流れが悪いことが原因。落ち葉を取り除くなどして排水機能を回復。
(危機管理監) ③避難待機所である地区公民館を活用。
■ 地産地消を一層進めるためには、生産者と消費者である市民をつなぐ、専門知識を有した地産地消コーディネーターが必要。
(経済環境部長) 地産地消の取り組みには多種多様な形態があるため、コーディネーターの必要性を含めて研究する。
■ 若年層、とりわけ女性の間で梅毒罹患率が急増。これは他の性感染症やHIV罹患、母子感染の可能性も高まっているということ。対策は、
(教育部副部長) 学習指導要領に基づき、発達段階に応じた学習・指導を実施している。
(健康福祉部長) 罹患率急増を認識。HPで1年を通じた情報提供や、若者への啓発活動を実施している。
■ 市道田辺平田線の交通対策とハローワーク裏の駐輪場対策を。
(建設部長) 市道は啓発看板を設置。駐輪場は整理を強化



建設中の北陸新幹線福井駅

西畑 利彦 議員
(共産党)

あと一本新幹線必要か 答 情報は市民に提供する

■ 国土交通省の説明では、JR松井山手駅付近に新幹線駅を設置することで、京都南部の活性化には言及していない。費用便益比も低い。経済効果試算を市民に明示を。そもそも、京都・大阪間にあと一本の新幹線が必要なのか。
(理事) 府において地域経済効果を試算している。駅ができただけでは経済効果はなく、いかに波及させるかだ。情報はどんどん市民に提供する。
■ 南部地域では土砂採集の行為が拡大されており、自然破壊防止や、生活環境を守るために規制を強化すべき。
(経済環境部長) 事業者に条例を守らせることが未然防止になる。常に監視し、関係機関とも連携して取り組む。
■ 10月の台風による法面崩壊の教訓をいかして、未然防止の対応を。
(建設部長) 事業者は二次災害防止と復旧を指導している。
■ 通園・通学路の安全対策として、一休ヶ丘地域の天津神川のふたかけ歩道整備・長尾谷バス停・とんち坂の整備を。また、災害防止のための河川内の樹木の撤去を。
(建設部長) 河川内の樹木は府に状況確認するよう伝えるが、歩道のふたかけは、構造的なこと、河川であることから難しいと考える。長尾谷バス停は、整備に向け設計している。
■ 田辺南里住宅地での通学路の安全と車両規制のための「ゾーン30」規制を。
(建設部長) 地元区からの実情を聞き協議する。

議員研修会で議会改革を再学習

京田辺市議会は、平成29年8月16日に(株)地方議会研究所 代表取締役の廣瀬和彦氏を講師としてお招きし、「議会改革における課題と対応」をテーマに議員研修会を実施しました。



基本条例の検証や議員間討議、報告会、災害時業務継続計画(BCP)などの全国での状況に加え、見えてきた課題と注意点などを学び、本市議会の今後について協議すべき点が整理できました。

議会運営委員会管外視察報告

議会運営委員会は、10月10日に滋賀県長浜市で「災害時業務継続計画(議会BCP)など」について、翌11日には岐阜県可児市で「議会報告会と地域課題懇談会など」について研修を受けました。

長浜市議会では、平成29年3月にBCPを策定され、8月には台風による豪雨で姉川が氾濫し、できたばかりの計画を実行されており、貴重なお話を聞くことができました。

可児市議会では、高校生や医療機関、子育て世代などさまざまな方との懇談を通じて、議会活動に生かすことで多くの成果をあげられました。



京田辺市文化振興計画

岡本 茂樹 議員
(一新会)

文化ホール設置の予定は 答 具体的な年数は定めてない

■ 10年計画で進めている文化振興計画では、文化ホール設置に向けた予定がわかりづらい。具体的に何年目ぐらいに予定しているのか。
(教育部副部長) 文化振興計画には、施設整備などの具体的な年数は定めていない。なお、中心市街地に置く複合型公共施設の中で、行政機能を含め、文化ネットワークの中心施設となるよう、施設機能のあり方などについて調整を図っている。今後、計画的な市街地整備の見通しが明らかになっていく中で、施設整備の基本構想につなげたい。
■ 保育行政のより積極的な展開は。
(子ども政策監) 保育ニーズの増加が続くと見込んでおり、9月に策定した子どもが輝く京田辺の実現に向けた基本方針において、保育提供量の拡大を図ることとし、各種整備を決定した。今後は、小学校区を基本に市立幼稚園と保育所の再編・集約を進め、幼保一元化、幼保連携型認定こども園の配置に取組み、私立施設活用も積極的に進めたい。
■ 府による茶屋前交差点改良工事が完成すれば、そこから健康村を通る府道八幡木津線の渋滞が解消するののか。
(建設部長) 府と検討を重ね、渋滞等の対策を進めている。さらなる具体的な対策を検討するため、府と合同で8地点の交通量調査を実施した。茶屋前交差点の交通量に大きな変化はないと見込んでいるが、山手幹線等の開通後にも調査を行い、実態把握に努める。

平成29年 議会傍聴者数 (人)

		第1回	第2回	第3回	第4回	閉会中	年 間 計	対前年増減数
本会議	定例会	50	57	12	14	-	133	-32
	臨時会	1	0	-	-	-	1	1
常任委員会	総 務	7	3	1	0	-	11	8
	文教福祉	0	6	4	9	2	21	8
	建設経済	0	0	0	0	-	0	-5
議会運営委員会		0	0	0	0	1	1	1
特別委員会(※)		1	-	-	-	0	1	-2
合 計		59	66	17	23	3	168	-21

(※) 予算・決算の各特別委員会



傍聴席から

常任委員会を傍聴して
請願の審査では、その内容について全委員が質疑をされ、理解を深めたと思います。
(79歳・男性)

請願の審査において、参考人が出席して丁寧な説明がなされて良かった。
(66歳・男性)

本会議(採決等・閉会)を傍聴して
傍聴している人が少なかった。広報などで紹介したらもっと多くなると思う。身近なことだから、もっと市民が来たらいいと思う。
(12歳・男子)

とても興味深く、これからもしっかりと話し合いを進めてもらいたい。ただ、市民の声の請願が少しかき消されているように感じてならない。市議会は議員だけの場所ではない。たといえなくとも、われわれ市民全員の場所だということを忘れないでほしい。
(11歳・男子)

いろんな意見を聞けて良かった。自分たちにも関わる問題を討論していた。このことから自分たちの学校のこともこういう風に1つ1つ決めていることがわかった。
貴重な体験ができて良かった。
(12歳・男子)

※児童及び乳幼児は、議長の許可を得て傍聴しています。

可決した意見書

普天間第2小学校への米軍ヘリ部品落下事故に抗議し、

日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書

12月13日、沖縄県宜野湾市の普天間基地に隣接する普天間第2小学校の校庭に、飛行中の米軍所属CH53E型大型ヘリから、窓が窓枠ごと落下するという重大な事故が発生した。

同小学校では体育の授業中で、落下地点のすぐ近くには数十人の児童がいた。今回の落下事故で重大な人身事故に至らなかったのは不幸中の幸いとも言えるべきことであり、学校においてさえ子どもの命が脅かされるような深刻な事故は二度とあってはならない。

沖縄県では昨年12月に名護市沖で米海兵隊所属のオスプレイV22型機が墜落事故を起こし、今年10月には東村高江で部品落下事故を起こしたのと同型のCH53E型大型ヘリが墜落、炎上事故を起こしている。さらに小学校への落下事故の一週間前には、普天間基地近くの緑ヶ丘保育園に米軍大型ヘリの部品が落下したと思われる事故も発生している。

これらの相次ぐ米軍機による事故は、沖縄県住民の生命と暮らしを脅かすものである。直ちにすべての米軍機の徹底した点検と安全確認を行うとともに、それが完了するまでは米軍機の飛行停止などの措置をとることが必要である。

よって、政府におかれては、米軍の活動から日本国民の安全を守るため、アメリカ政府に対し毅然とした態度で、以下の点を実現されることを求めるものである。

記

- 1 米軍ヘリ部品落下事故の原因究明と、徹底した再発防止策をとること。
- 2 日米地位協定を抜本的に見直すこと。

※本会議に提案された意見書の全文はホームページに掲載しています

その後どうなったん？

年度当初の待機児童「0」を守ってきた本市で大量の待機児童が発生し驚きました。議会でも原因や対策について、質疑や質問が行われました。想定外の保育ニーズの増加と、臨時職員の大量離職が主な原因でしたが、その後どうなったん？

★対応の経過

- ①保育士数(28年4月と29年12月で比較)
正職員の追加採用と、28年にはなかった任期付職員と派遣職員の雇用により120名増加したが、臨時職員は希望者が少ない状態です。
- ②待機児童数(29年4月と12月で比較)
年度当初の待機児童は140名から42名に減少したが、以降の入所希望も数十名います。
- ③施設整備
既存保育所の改修などで、30年4月の定員増加に向けた予算を計上。また、31年4月に開園する民間施設整備に向けて進めています。



20th Anniversary
保育士さん募集中！
働き方(曜日・時間)相談に応じます
Point 1 毎年お給料がアップします！
臨時職員は月給が1年ごとに1,000円ずつUP！(※)
※基本月給、月給172,200円から
Point 2 職場見学・体験実施中！
保育所で働きたいあなたを京田辺市が応援します！
Point 3 保育士登録手数料を助成！
京田辺市保育所臨時的就業職員や私立保育所に就労される方へ保育士登録手数料を助成します。
給食調理師さんも募集中です
市議会からもお願いします！(子育て支援課) ☎ 0774-64-1376
✉ jido@city.kyotanabe.lg.jp

少しずつ解消しているものの、保育ニーズは増加傾向にあります。9月定例会に請願を採択した市議会も施策の後押しをしていきます。

議会を傍聴するには



市役所正面玄関に入って



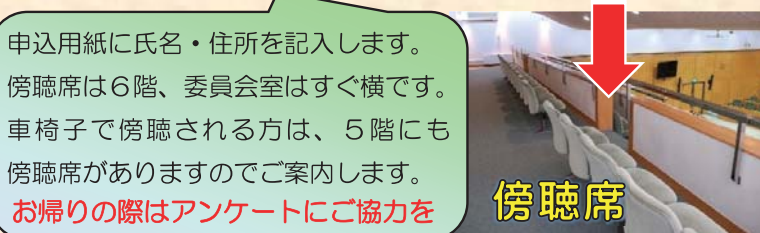
斜め右のエレベーターで5階へ



議会事務局窓口で傍聴手続を



奥へ進み扉を開けると



傍聴席



身障者入口



通路



身障者傍聴席

申込用紙に氏名・住所を記入します。傍聴席は6階、委員会室はすぐ横です。車椅子で傍聴される方は、5階にも傍聴席がありますのでご案内します。お帰りの際はアンケートにご協力を

第2回臨時会の議決結果

★全議員が賛成して可決等したもの

議案番号	議案名
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度京田辺市一般会計補正予算(第3号))
議案第45号	財産取得について
議案第46号	平成29年度一般会計補正予算(第4号)

議案第48号:水道事業の設置等に関する条例の一部改正			
議員総数	投票総数	賛成	反対
19	18	12	6
議員名	投票数	賛成	反対
市田 博	1	○	
上田 毅	1	○	
松村 博司	1	○	
岡本 茂樹	1	○	
喜多 和彦	1	○	
鈴木 康夫	1	○	
松村 博司	1	○	
青木 綱次郎	1	○	
岡本 亮一	1	○	
西畑 利彦	1	○	
増富 理津子	1	○	
横山 榮二	1	○	
河本 隆志	1	○	
小林 喜代司	1	○	
米澤 修司	1	○	
河田 美穂	1	○	
櫻井 立志	1	○	
次田 典子	1	○	
南部 登志子	1	○	

京田辺市議会では
インターネット配信でも
各議員の賛否がわかりやすいように
電子表決による採決を行っています。

あなたの声を聞かせてほしい

議会報告会

日時:平成30年5月12日(土) 午後2時～4時
場所:中部住民センター「せせらぎ」

2階 大研修室

どなたでも
気軽にお越しください

12月定例会の議決結果

★全議員が賛成して可決等したもの

議案番号	議案名
諮問第4号	人権擁護委員の推薦に関し議会の同意を求める ことについて
認定第2号	平成28年度 松井財産区特別会計 歳入歳出決算認定について
認定第4号	平成28年度 休日応急診療所特別会計 歳入歳出決算認定について
認定第6号	平成28年度 農業集落排水事業特別会計 歳入歳出決算認定について
発議第3号	市議会議員政治倫理条例の一部改正について
議案第49号	道路線の認定について
議案第51号	平成29年度 松井財産区特別会計補正予算 (第1号)
議案第52号	平成29年度 介護保険特別会計補正予算 (第2号)
議案第53号	平成29年度 公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)
議案第54号	平成29年度 農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)
議案第56号	職員の給与に関する条例の一部改正について

※ 賛成の場合「○」、反対の場合「×」で表しています。

★議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	一新会										日本共産党京田辺市議会議員団		みらい京田辺		公明党		京田辺市議会議員会派	
			奥西伊佐男	市田博	上田毅	岡本茂樹	喜多和彦	鈴木康夫	松村博司	青木綱次郎	岡本亮一	西畑利彦	増富理津子	横山榮二	河本隆志	小林喜代司	米澤修司	河田美穂	櫻井立志	次田典子
認定第1号	平成28年度 一般会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×
認定第3号	平成28年度 国民健康保険特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○
認定第5号	平成28年度 公共下水道事業特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成28年度 介護保険特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○
認定第8号	平成28年度 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	平成28年度 水道事業会計 決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第48号	水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○
議案第50号	平成29年度 一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×
議案第57号	平成29年度 一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
請願第3号	公立夜間中学設立に向けての請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
請願第4号	京田辺市の子どもの健康と安全を守り、ゆきとどいた教育を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
意見書第7号	診療報酬・介護報酬の改善を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
意見書第8号	普天間第2小学校への米軍ヘリ部品落下事故に抗議し、日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書	可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

社会福祉法人
みみづく福祉会

第6回

あなたと話したい

平成31年4月に同志社山手で開設予定の
幼保連携型認定こども園を運営される「社会
福祉法人みみづく福祉会」が長年運営されて
いる「みみづく保育園」でお話を伺いました。

Q 保育園を始めるきっかけと運営に当たっての理念は？

あぜ道で泣いている子どもを見つけた園長の祖父が、農繁期託児所を開設
したのが始まりです。「いささかなりとも人の役に立つことを」という理念が子
どもたちにも伝わるような保育を心がけ、京田辺市との連携を良好に保ちな
がら、230名を預かる保育園として運営しています。

Q 保育をする上で大切なことは？

安全への配慮や、子ども一人一人の個性を尊重し
心身の変化に注意をはらうことを大切にしています。

Q 幼保連携型認定こども園に向けての思いは？

初めての試みですが、幼保のいずれも「京田辺市の子
どもを育てる」という思いで運営したい。職員の確保と教
育、施設の整備など課題をクリアしながら、京田辺市にも
ご協力をいただきながら、しっかりと準備をしていきたい。



あとがき

「京田辺市議会だより」
は、市議会でご審議したみ
なさまの暮らしに関係す
るさまざまな内容を、広
くお知らせするために発
行しています。

議会だよりのほかにも
市議会のホームページで
は、本会議や常任委員会
予算・決算特別委員会
の議案録を閲覧したり、本
会議のライブ中継と録画
配信を視聴いただくこ
とができます。

ぜひ、ホームページも
チェックしてみてください
い。(喜多)

広報編集特別委員会
委員長 小林喜代司
副委員長 河田美穂
委員 喜多和彦
委員 西畑利彦

本会議や委員会を傍聴しませんか

本会議は、インターネットでもご覧いただけます。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索！

3月定例会の予定

日 程	会議内容
2月20日(火) 13時30分～	本会議(開会・施政方針等)
2月28日(水) 10時00分～	本会議(代表質問)
3月2日(金) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月5日(月) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月6日(火) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月7日(水) 10時00分～	総務常任委員会
3月8日(木) 10時00分～	文教福祉常任委員会
3月9日(金) 10時00分～	建設経済常任委員会
3月12日(月) 10時00分～	予算特別委員会
3月13日(火) 10時00分～	予算特別委員会
3月15日(木) 10時00分～	予算特別委員会
3月20日(火) 13時30分～	予算特別委員会
3月28日(水) 13時30分～	本会議(採決等・閉会)

議会運営委員会

2月13日(火)、16日(金)、3月22日(木)、26日(月)
いずれも13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更場合があります。

※ 常任委員会では、開会後に休憩して現地調査を行う場合があります。

ご意見・ご感想をお待ちしております

市議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せくだ
さい。(電話) 64-1380 (FAX) 63-4782
(メール) gikai@city.kyotanabe.lg.jp